

## 木造良忍坐像・木造法明坐像・木造舜空坐像・木造大通倚像 4 軀

### 木造良忍坐像・木造法明坐像・木造舜空坐像・木造大通倚像

もくぞうりょうにんざぞう・もくぞうほうみょうざぞう・もくぞうしゅんくうざぞう・もくぞうだいつういぞう

### 分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

### 所有者

宗教法人 大念佛寺(だいねんぶつじ)

### 所在地

大阪市平野区平野上町 1-7-26

### 紹介



### 4 軀のうち、木造大通倚像

融通念仏宗の総本山である大念佛寺の本堂内にまつられる、宗祖良忍以下 4 人の等身大の祖師像で、市域有数の肖像彫刻群。良忍坐像は室町時代末から江戸時代初期、他の 3 軀は江戸時代の制作。大通倚像は、体内に元禄 9～12 年(1696～99)の銘がある寿像(じゅぞう)で、大通自身の眉や鬚を植毛した肖像である。